

## 四国コカ・コーラボトリング(株)小松第2工場 (西条市)

### ★施設・見学の概要

コカ・コーラは、1886年にアメリカのジョージア州アトランタで誕生して以来、今年で125年を迎えている。

小松第2工場は、石鎚山系の上質で豊富な水を利用して1992年に創業を開始し、現在ではコーラ飲料をはじめコーヒーや茶系飲料など年間100品種以上の飲料を製造しており、四国地域で飲まれるほとんどのコカ・コーラ社製品の供給を担っている。

多品種小ロットの生産が求められる四国ならではの、効率を重視した最新鋭設備が見学できる。



四国コカ・コーラボトリング(株)小松第2工場

所在地	西条市小松町妙口甲806-1
見学内容	コカ・コーラ社製品の製造ラインの見学
定員	1名から150名までの団体
所要時間	約1時間（ご都合により調整可能）
公開時間	9:30~15:30（見学開始時間）
休業日	土・日・祝祭日
予約	3日前までに要予約
料金	無料
予約/問合せ先	TEL0898-76-3030
URL	<a href="http://www.shikoku.ccbc.co.jp/contribution/contribution05.html">http://www.shikoku.ccbc.co.jp/contribution/contribution05.html</a>
アクセス	いよ小松ICより車で約5分 JR壬生川駅より車で約10分

(小松第2工場 業務管理部 塩崎善友 氏)  
一見学内容と見所を教えてください。

まず15分程度で、担当者がコカ・コーラの歴史などを簡単にご説明した後、製造工程や環境への取り組みを映像で詳しく紹介した20分程度のビデオをご覧頂きます。

その後、工場2階の見学用通路の窓から、製品の充填から箱詰めまでの一連の製造工程を、担当者の解説を交えて20分程度で見学して頂きます。

製造ラインは、炭酸・非炭酸缶飲料、レトルト（加圧加熱）殺菌を行うコーヒー・茶系缶飲料とペットボトル飲料の合計3ラインがあります。このうち、ペットボトル飲料ライン（今年2月導入）は、アセプティックマルチラインと呼ばれ、炭酸飲料と茶系飲料、水等を同一ラインで製造できる国内コカ・コーラ社の製造工場では初の設備です。徹底した衛生管理のもと、高品質の製品を提供できるよう、人手を介さずフルオートメーション化された最新鋭の設備を是非ご覧頂ければと思います。



ペットボトル入り飲料の製造ライン  
一読者へのメッセージをどうぞ。

当社では、環境への取り組みや安全で安心できる品質の製品をより深く理解して頂くため、工場見学を積極的に受け入れています。社会見学としてはもちろん、夏休みのお子様の自由研究にもぴったりです。コカ・コーラ製品や記念品のプレゼントもご用意してお待ちしております。